

広島商船高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	体育・スポーツⅡ (C・D)
科目基礎情報					
科目番号	1941008	科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	一般教科	対象学年	4		
開設期	通年	週時間数	2		
教科書/教材	最新高等保健体育				
担当教員	橋本 真				
到達目標					
1 自分や周囲の心身の健康・安全について理解し、適切な行動をとる。 2 ひとりひとりが主体的になって、授業におけるルールを意識し実行できる。 3 球技では準備運動や練習なども含めて自分たちでスポーツの楽しみ方を実践できる。 4 硬式テニスでは基本的な技能を身につける。 5 グラウンドゴルフでは、その意義や必要性を理解し大崎上島でのスポーツについて学習する。 6 スポーツ実験実習では、保健体育や健康、スポーツに関する事象の調査や研究について、実験計画を立てて実習することができる。 7 CLIL学習では体育やスポーツを通じて英語を活用することができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1	自分や周囲の心身の健康・安全、授業のルールについてについて、自主的に率先して理解や判断のもと適切な行動ができる。	指示があった自分や周囲の心身の健康・安全、授業のルールについて理解し適切な行動ができる。	指示があった自分や周囲の心身の健康・安全、授業のルールについて理解して適切な行動ができない。		
評価項目2	率先して主体的に授業におけるルールを意識し実行できる。	指示があった授業におけるルールを意識し実行できる。	指示があった授業におけるルールを意識し実行できない。		
評価項目3	ボール運動(球技)のゲームや練習では、運営に主体的にかかわることができる。	ボール運動(球技)のゲームや練習では、運営協力的にかかわることができる。	ボール運動(球技)のゲームや練習では、運営協力的にかかわることができない。		
評価項目4	硬式テニスに必要な技能を習得しているだけでなく、その技術を周囲に対して教授することができる。	硬式テニスに必要な技能を習得している。	硬式テニスに必要な技能を習得していない。		
評価項目5	グラウンドゴルフに必要な技能や知識を習得しているだけでなく、大崎上島のスポーツについて考えることができる。	グラウンドゴルフに必要な技能や知識を習得している。	グラウンドゴルフに必要な技能や知識を習得していない。		
評価項目6	スポーツに関する事象の調査や研究について、周囲と協力して実験計画を立てて実習することができる。	スポーツに関する事象の調査や研究について、実験計画を立てて実習することができる。	スポーツに関する事象の調査や研究について、実験計画を立てて実習することができない。		
評価項目7	率先してCLIL学習に取り組むことができる。	CLIL学習に取り組むことができる。	CLIL学習に取り組むことができない。		
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	(1)体育の学習を通じて、運動やスポーツをすることの楽しさを体験し、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する心身を醸成する。 (2)(1)のために必要な豊かな心、生きる力および規範意識の重要性について理解しながら、主体的、計画的に自身の健康と体力向上を考えて実行できる授業を展開する。				
授業の進め方・方法	通常の授業はグラウンドや体育館などの体育施設で実技を行なう。準備運動やストレッチング、トレーニングを実施し、個人の体力や技能の向上を図るとともに、ゲーム中での技術や判断、戦術理解などの総合的な能力を体得する。天候や施設などの状況により、シラバスどおりには実施できない場合がある。 ※遠隔授業と対面授業の実施数に基づいて、その評価割合は最終決定する。下記に示されている評価割合は暫定的なものであり、詳細は1月に入ってから授業で説明する。				
注意点	(1) 授業時の服装は、ジャージ等のスポーツができるものとする。 (2) 安全への配慮を考慮して、当然のことながら装飾品を外し、爪を切るなど自己安全管理を求める。 (3) シラバスの項目・内容を確認して、ルール等を事前に予習しておく。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション、からだづくり運動	からだづくり運動の意義や必要性について理解している	
		2週	グラウンドゴルフ	グラウンドゴルフの基本用語やルールについて理解している	
		3週	グラウンドゴルフ	地域のスポーツについて考え、自分の生涯スポーツに生かそうとしている	
		4週	体カテスト	体カテストの意義や必要性について理解している	
		5週	体カテスト	体カテストの各調査項目について適切な実施方法を実行している	
		6週	バドミントン (CLIL学習)	審判や記録係などゲームの運営に積極的に協力している	
		7週	バドミントン (CLIL学習)	バドミントンの基本用語やルールについて理解している	
		8週	バドミントン (CLIL学習)	ゲーム中にスマッシュ、ハイクリア、ヘアピンなど適切なプレーを選択している	
	2ndQ	9週	バドミントン (CLIL学習)		
		10週	クラスマッチの練習 (屋内)		
		11週	クラスマッチの練習 (屋外)		

後期		12週	スポーツ実験実習	保健体育や健康、スポーツに関する事象の調査や研究について考えて、計画を立てている。
		13週	スポーツ実験実習	保健体育や健康、スポーツに関する事象の調査や研究について実験を実施している。
		14週	スポーツ実験実習	
		15週	スポーツ実験実習	保健体育や健康、スポーツに関する事象の調査や研究について報告書をまとめて、発表ができています。
		16週		
	3rdQ	1週	硬式テニス&選択スポーツ	硬式テニスの基本用語やルールについて理解している
		2週	硬式テニス&選択スポーツ	硬式テニスでラリーを続けるのに必要な技能を習得している
		3週	硬式テニス&選択スポーツ	硬式テニスのゲーム中にスマッシュ、ボレーなど適切なプレーを選択している
		4週	硬式テニス&選択スポーツ	自分たちで適切なスポーツを選択して実行できる
		5週	クラスマッチの練習(屋内)	
		6週	クラスマッチの練習(屋外)	
		7週	硬式テニス&選択スポーツ	硬式テニスのゲームを自分たちで運営できる
		8週	硬式テニス&選択スポーツ	ペアでラリーを20回行うことができる
		9週	硬式テニス&選択スポーツ	
		10週	硬式テニス&選択スポーツ	
		4thQ	11週	ハンドボール
12週	ハンドボール		審判や記録係などゲームの運営に積極的に協力している	
13週	ハンドボール		チームで準備運動、練習などを協力して考えて実行している	
14週	ハンドボール			
15週	ハンドボール			
16週				
評価割合				
		遠隔	対面	合計
総合評価割合		70	30	100
体育		70	30	100